

北海道太平洋沖 17 世紀の巨大地震の断層モデル

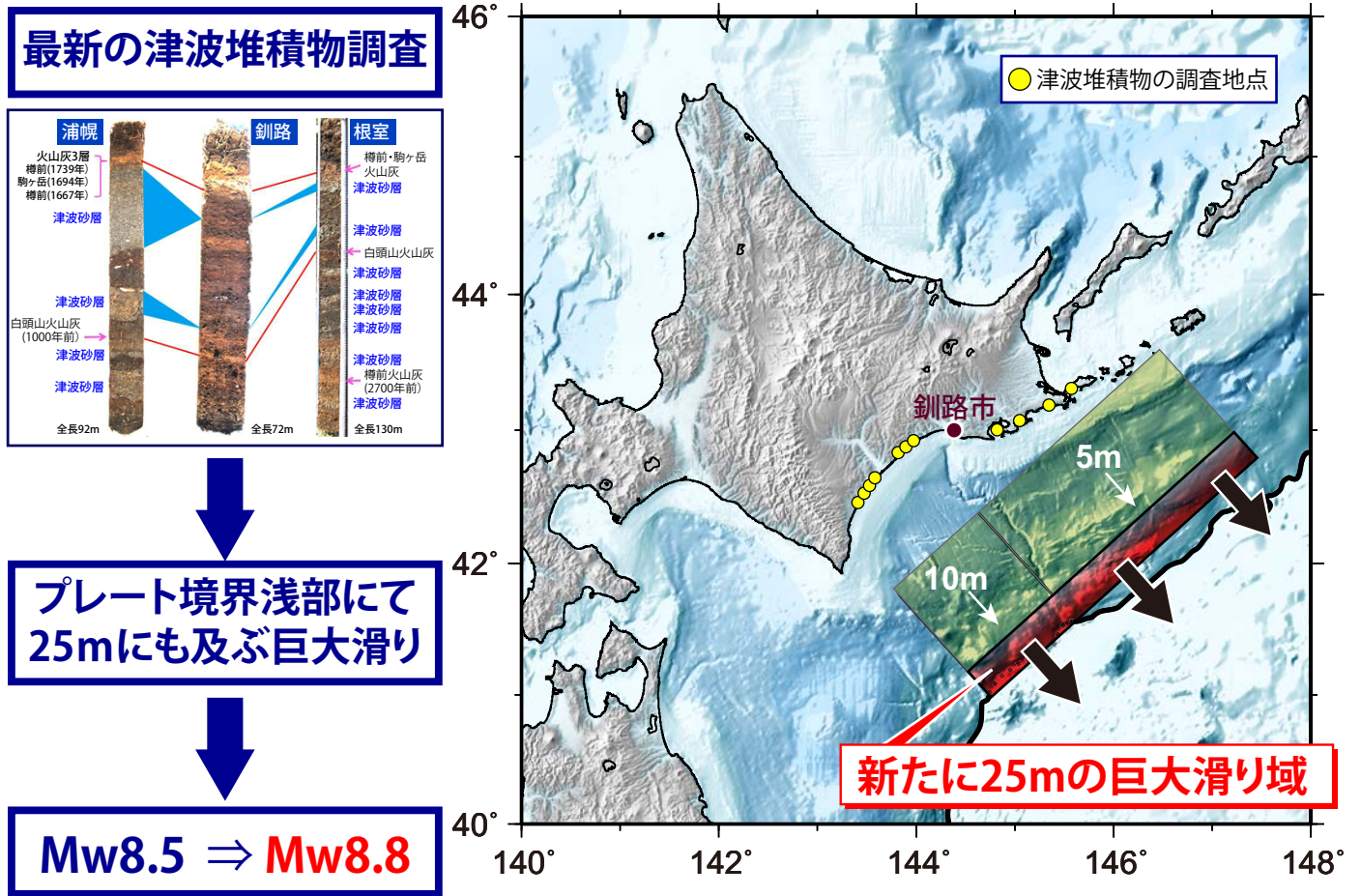


図1 (北海道巨大地震) 最新の津波堆積物調査から明らかにされた17世紀に発生した北海道太平洋沖巨大地震 (Mw8.8) の断層モデル。黄色の○印は津波堆積物調査地点を示す。従来の断層モデルに加えて、千島海溝近傍のプレート境界浅部において、幅30km・長さ300kmの断層が25mにも及ぶ滑りを起こしたことが推定された。